



2018年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年7月11日

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー
 コード番号 6255 URL <http://www.npcgroup.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 2018年7月13日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 伊藤 雅文
 (氏名) 廣澤 一夫
 TEL 03-6240-1206

(百万円未満切捨て)

1. 2018年8月期第3四半期の連結業績(2017年9月1日～2018年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2018年8月期第3四半期	4,658	19.6	441	39.3	400	39.0	369	17.1
2017年8月期第3四半期	3,894	346.0	727		657		446	

(注) 包括利益 2018年8月期第3四半期 369百万円 (19.9%) 2017年8月期第3四半期 460百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2018年8月期第3四半期	16.78	
2017年8月期第3四半期	20.23	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2018年8月期第3四半期	9,204	5,743	62.4
2017年8月期	7,937	5,374	67.7

(参考) 自己資本 2018年8月期第3四半期 5,743百万円 2017年8月期 5,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2017年8月期		0.00		0.00	0.00
2018年8月期		0.00			
2018年8月期(予想)				0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2018年8月期の連結業績予想(2017年9月1日～2018年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,456	35.5	483	18.1	435	12.6	407	44.0	18.47

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2018年8月期3Q	22,052,426 株	2017年8月期	22,052,426 株
期末自己株式数	2018年8月期3Q	435 株	2017年8月期	435 株
期中平均株式数(四半期累計)	2018年8月期3Q	22,051,991 株	2017年8月期3Q	22,051,991 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8
3. 補足情報	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、雇用環境や所得環境の改善が続く中で、引き続き緩やかな景気の回復が見られました。海外においては、貿易摩擦問題が景気の下押しリスクとなったものの、緩やかな回復傾向は継続しました。

当社グループが属する太陽電池業界におきましては、米国で輸入結晶系太陽電池に対するセーフガードが発動される中、複数の太陽電池メーカーが米国内で太陽電池製造拠点を新設あるいは拡充する計画を発表するなど、積極的な設備投資計画が明らかとなりました。また、中国、米国およびインドなどの主要市場のほか、新興国市場でも太陽電池の設置が進みました。国内では、太陽電池市場は縮小傾向にありますが、メガソーラー（大規模太陽光発電所）の建設は、各地で進みました。

このような状況下、装置関連事業におきましては、太陽電池製造装置及び自動化・省力化装置が順調に売上計上されたほか、部品の販売も好調となり、売上高は予想よりも若干増加しました。環境関連事業におきましても、太陽光発電所における検査を継続的に実施したほか、リユースパネルの販売も売上に貢献し、想定よりも増加しました。そのため、当第3四半期連結累計期間の売上高は4,658百万円（前年同期比763百万円の増収）となりました。利益につきましては、第3四半期連結会計期間は赤字を見込んでおりましたが、売上高の増加に伴う増益と、装置関連事業における作業効率および稼働率の向上による原価低減により、黒字となりました。この結果、営業利益は441百万円（前年同期比286百万円の減益）、経常利益は400百万円（前年同期比256百万円の減益）となりました。一方、受託加工契約に関する係争について、和解合意金として相手先から支払を受けたため、第1四半期連結累計期間に受取補償金28百万円を特別利益に計上したことで、親会社株主に帰属する四半期純利益は369百万円（前年同期比76百万円の減益）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①装置関連事業

装置関連事業におきましては、太陽電池製造装置及び自動化・省力化装置が順調に売上計上されたほか、部品の販売も好調となり、売上高は4,419百万円（前年同期比691百万円の増収）となりました。営業利益は、売上高の増加に伴う増益と、作業効率および稼働率の向上による原価低減によって予想よりも改善した結果、774百万円（前年同期比333百万円の減益）となりました。

②環境関連事業

環境関連事業におきましては、太陽光発電所の検査サービスを継続的に実施したことや、リユースパネルの販売により、売上高は239百万円（前年同期比72百万円の増収）となりました。営業利益につきましては、当第3四半期連結会計期間には利益率の低い案件が多かったものの、36百万円（前年同期は16百万円の営業損失）と、営業黒字を継続しました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産につきましては9,204百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,266百万円増加しました。主な要因は以下のとおりです。

(資産)

流動資産につきましては5,007百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,404百万円の増加となりました。これは主として、受取手形及び売掛金の増加1,123百万円、仕掛品の増加403百万円があった一方で、現金及び預金の減少115百万円があったことによるものです。固定資産につきましては4,196百万円となり、前連結会計年度末に比べ137百万円の減少となりました。これは主として、建物及び構築物（純額）の減少117百万円、機械及び装置（純額）の減少7百万円、有形固定資産その他（純額）の減少10百万円があったことによるものです。

(負債)

負債につきましては3,460百万円となり、前連結会計年度末に比べ897百万円の増加となりました。流動負債につきましては3,361百万円となり、前連結会計年度末に比べ941百万円の増加となりました。これは主として、支払手形及び買掛金の増加344百万円、短期借入金の増加500百万円、未払法人税等の増加67百万円、流動負債その他の増加78百万円があったことによるものです。固定負債につきましては、99百万円となり、前連結会計年度末に比べ43百万円の減少となりました。これは主として、リース債務の減少51百万円によるものです。

(純資産)

純資産につきましては5,743百万円となり、前連結会計年度末に比べ369百万円の増加となりました。これは主として、利益剰余金の増加369百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年8月期(2017年9月1日～2018年8月31日)の通期業績予想につきましては、本日別途公表した「業績予想の修正に関するお知らせ」の内容と同一です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2017年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,031,333	915,553
受取手形及び売掛金	1,034,749	2,158,510
商品及び製品	16,767	16,850
仕掛品	1,041,529	1,445,146
原材料及び貯蔵品	195,048	170,655
繰延税金資産	35,372	38,771
その他	270,963	297,168
貸倒引当金	△22,268	△34,905
流動資産合計	3,603,494	5,007,750
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,817,291	3,821,771
減価償却累計額	△1,235,198	△1,356,774
減損損失累計額	△8,073	△8,073
建物及び構築物 (純額)	2,574,019	2,456,923
機械及び装置	759,205	759,205
減価償却累計額	△127,104	△135,038
減損損失累計額	△562,093	△562,093
機械及び装置 (純額)	70,007	62,072
土地	1,548,050	1,548,050
リース資産	763,520	763,520
減価償却累計額	△527,377	△527,377
減損損失累計額	△236,142	△236,142
リース資産 (純額)	-	-
その他	279,527	280,596
減価償却累計額	△227,267	△238,686
減損損失累計額	△4,514	△4,514
その他 (純額)	47,744	37,395
有形固定資産合計	4,239,821	4,104,441
無形固定資産		
その他	24,112	22,003
無形固定資産合計	24,112	22,003
投資その他の資産		
繰延税金資産	21,881	21,879
その他	49,705	49,492
貸倒引当金	△1,082	△1,082
投資その他の資産合計	70,504	70,289
固定資産合計	4,334,438	4,196,735
資産合計	7,937,933	9,204,486

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2017年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年5月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	984,359	1,329,100
短期借入金	500,000	1,000,000
リース債務	65,334	68,326
未払法人税等	13,070	81,040
前受金	664,034	619,603
賞与引当金	24,825	24,813
受注損失引当金	9,003	588
その他	159,795	238,222
流動負債合計	2,420,422	3,361,694
固定負債		
退職給付に係る負債	-	7,883
リース債務	142,973	91,348
固定負債合計	142,973	99,232
負債合計	2,563,395	3,460,926
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,812,461	2,812,461
資本剰余金	2,734,875	2,734,875
利益剰余金	△201,210	168,782
自己株式	△431	△431
株主資本合計	5,345,695	5,715,688
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	28,842	27,871
その他の包括利益累計額合計	28,842	27,871
純資産合計	5,374,538	5,743,559
負債純資産合計	7,937,933	9,204,486

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年9月1日 至 2017年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)
売上高	3,894,824	4,658,489
売上原価	2,474,633	3,444,434
売上総利益	1,420,190	1,214,054
販売費及び一般管理費	692,919	772,874
営業利益	727,271	441,179
営業外収益		
受取利息	59	16
業務受託料	1,170	1,170
違約金収入	931	1,401
還付加算金	545	170
その他	718	2,048
営業外収益合計	3,424	4,806
営業外費用		
支払利息	23,258	11,308
支払手数料	27,607	29,206
為替差損	7,323	3,343
減価償却費	6,720	-
その他	8,251	1,199
営業外費用合計	73,160	45,057
経常利益	657,535	400,928
特別利益		
受取補償金	-	28,420
特別利益合計	-	28,420
特別損失		
減損損失	201,911	-
特別損失合計	201,911	-
税金等調整前四半期純利益	455,623	429,348
法人税、住民税及び事業税	6,384	62,757
法人税等調整額	3,079	△3,402
法人税等合計	9,463	59,355
四半期純利益	446,159	369,992
親会社株主に帰属する四半期純利益	446,159	369,992

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2016年9月1日 至 2017年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)
四半期純利益	446,159	369,992
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	14,359	△971
その他の包括利益合計	14,359	△971
四半期包括利益	460,518	369,021
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	460,518	369,021
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年5月31日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	4,928,488	206.6
環境関連事業	238,730	124.4
合計	5,167,219	200.4

(注) 1. 金額は販売価格によっております。

2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第3四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	3,207,427	86.9	3,284,828	92.5
環境関連事業	145,047	113.8	44,021	26.3
合計	3,352,475	87.8	3,328,850	89.5

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年5月31日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	4,419,006	118.5
環境関連事業	239,482	143.3
合計	4,658,489	119.6

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。